

原木流通通信 (6月号)



秦野市菖蒲貯木場

5月から9月までは市を開催せず、現物により相対取引をする即売方式となっています。

入荷状況は、県関係から273㎡、系統の森林組合から47㎡、民間の事業者から139㎡となり、ゴールデンウィーク明けから徐々に出材が活発になってきています。

販売状況は、ヒノキの柱、土台の構造用材及び末口24cm上の中目については県内・県外の業者から注文が入っています。一方、スギの柱、桁の構造用材は引き合いが弱くなっていますが、中目及び末口30cm上に県内の業者から注文が入り始めています。

相場は、ヒノキの構造用材は保合いで推移していますが、末口24cm上は引き合いは少ないものの品薄により、若干の強含みとなっています。

また、スギの構造用材は弱保合いとなっていますが、末口24cm上に引き合いがあり、ヒノキ同様に強含みとなっています。

これからの季節は材が傷みやすく、穿孔虫の被害もあることから、伐倒造材から搬出まで速やかに行うようお願い申し上げます。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4.10(4.07~4.13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6,100円/㎡	
ヒノキ	10,100円/㎡	

秦野市堀山下貯木場

C材につきましては、これまで林業センターへの搬入をお願いしておりましたが、5月に入り、入荷量が徐々に増えてきたため 堀山下貯木場への入荷を始めております。現在、新材で約40㎡程の入荷量となっております。

今後、新しい現場から出るC材につきましては、堀山下貯木場への搬入をお願いします。また、その際は職員が立ち会いますので必ず事前にご連絡くださるようご協力をお願いいたします。



現在のC材の買取価格	C材の基準等
3,200円/㎡	C材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

秦野市菖蒲小径木加工場

5月の加工用小径木は順調に入荷し、製品の注文も徐々に増えてきております。今後の注文に備え、加工丸太の在庫確保に努めてまいりますので、引き続き小径木原木の出材をよろしくお願いたします。

なお、小径木原木(虫害材も同価格だが、著しいトビクサレ等の被害木は除く)は、下記の単価で買い取らせていただきます。



3m	9cm~13cm	7,000~9,000
4m	9cm~14cm	8,000~10,000

【5月の市況等】								(㎡あたり単価)
スギ	3m	柱目	9,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~18,000円	
	3m	中目	9,000~12,000円		3m	中目	14,000~18,000円	
	4m	桁	9,000~11,000円		4m	土台	13,000~17,000円	

【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 生産販売課

TEL 0463-73-5295(販売) 0463-73-5296(共販・加工) fax 0463-88-6768(1F)